

東京大学宇宙線研究所附属重力波観測研究施設 学術専門職員（特定有期雇用教職員）募集要項

1. 職名及び人数 学術専門職員（東京大学特定有期雇用教職員） 1名
2. 契約期間 令和8年10月1日以降なるべく早い時期 ～ 令和9年3月31日
3. 更新の有無 更新する場合があります。更新する場合は、年度毎に行う。更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状態等を考慮の上判断する。
4. 試用期間 採用された日から14日間
5. 就業場所 東京大学宇宙線研究所附属重力波観測研究施設（岐阜県飛騨市神岡町東茂住238）
変更の範囲：原則同一部局内
6. 所属 東京大学宇宙線研究所附属重力波観測研究施設
7. 業務内容 大型低温重力波望遠鏡 KAGRA のエレクトロニクスの設計・制作・維持・管理・改造等。
変更の範囲：配置換、兼務を命じることがある。
8. 就業日・就業時間 週5日（月～金）勤務 8:30～17:00（休憩45分）週38時間45分勤務
※これによらない就業時間等については応相談
※時間外労働を命じることがある
9. 休日 土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
10. 休暇 年次有給休暇、特別休暇 等
11. 賃金等 年俸制を適用し、月額40～55万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定）、通勤手当（支給要件を満たした場合）、超過勤務手当を支給
12. 加入保険 法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入。
13. 応募資格
 - 1) 大型低温重力波望遠鏡 KAGRA プロジェクトの概要を十分に理解し、特に KAGRA の高度化（機械、電気、光学）に係る業務を行うための専門技術を持っている方。特に大型研究プロジェクト等における回路設計の経験を有することが望ましい。
 - 2) 研究者と密接にコミュニケーションをとる必要があるため、博士号を有することが望ましい。
 - 3) 重力波施設教職員と円滑なコミュニケーションがとれる方
 - 4) 東京大学の公共性を自覚し、使命感を持って働ける方
 - 5) 協調性があり、チームワークを尊重できる方
 - 6) 主体性があり、業務の改善に意欲的な方
14. 提出書類
 - 1) 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
 - 2) 上記の業務内容に対して、自身の経歴・職歴を関連付けてアピールする点（図等を含めてよい）と、この職種に採用された場合の抱負（作文）：A4・1～2枚程度
15. 提出方法 封筒に「応募書類（学術専門職員）在中」と朱書し、記録が残る方法で下記住所に送付のこと ※応募書類は返却しませんので、予めご了承ください

16. 応募締切 令和 8 年 7 月 31 日（金）正午 必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施
17. 問い合わせ先 〒506-1205 岐阜県飛騨市神岡町東茂住 238
東京大学宇宙線研究所附属重力観測研究施設 担当：福村 / 電話 0578-85-2343
18. 募集者名称 国立大学法人東京大学
19. 受動喫煙防止 敷地内禁煙
措置の状況
20. その他 1.取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。
2. 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があることから、このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。